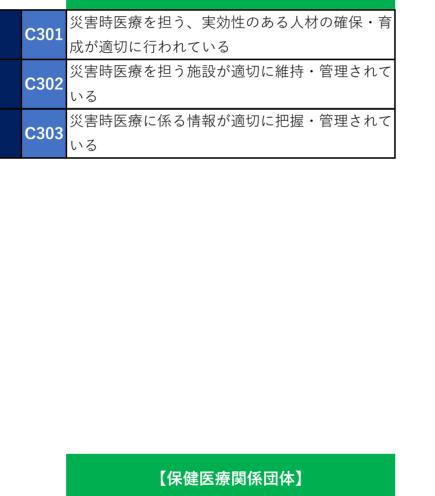
評価指標	目標
【県】	
神奈川県災害医療対策会議の開催回数	毎年1回
神奈川県災害医療コーディネーター会議等災害医 療対策会議の下部会議の開催回数	毎年10回り 上
神奈川県が主催または参加する訓練の回数(関東ブロック DMAT訓練、ビッグレスキューかながわなど)	毎年2回以上
【地域】	
地域災害医療対策会議の開催回数	毎年4回
地域災害医療コーディネーター研修の開催回数	毎年1回
地域災害医療コーディネーター研修に受講生を出 した医療圏の数	毎年9ヵ所
神奈川県が主催または参加する訓練の回数(関東ブロック DMAT訓練、ビッグレスキューかながわなど)(再掲)	毎年2回以上

【医療機関】	
県が主催するEMIS操作研修の参加者数	毎年180人
DMAT隊員のうち、DMAT隊員感染症研修を修了 した割合	100%
県内のDMATインストラクターの人数	30人以上
かながわDPAT研修の受講者数	毎年35人
神奈川県が主催または参加する訓練の回数(関東ブロック DMAT訓練、ビッグレスキューかながわなど)(再掲)	毎年2回以上
災害時医療救護活動研修会の参加者数	毎年200人
DMAT-L研修の参加者数	毎年80人
災害拠点病院の耐震化率	100%

【保健医療関係団体】 	
災害時の県との連絡・情報連携窓口が設置されて	11団体以上
いる団体数	
県が実施する訓練に参加した団体数	毎年5団体
	以上

	初期アウトカム		中間アウトカム
	【県】		【県】
C101	計画の策定・改定を適時・適切に行っている	B101	県の災害時医療体制を整理した計画を備えて
C102	県内外の関係者との意見交換等の場を設けるとと もに、計画の実効性を担保している	B102	県内外の関係者との連携を適切に図っている
	【地域】		【地域】
C201	地域の関係者との意見交換等の場を設けるととも に、計画の実効性を担保している	B201	地域の関係者の連携が適切に図られている
C202	地域の関係者への教育が適切に行われている	B202	関係者相互が地域内の災害時医療体制を理解 いる
	【医療機関】		【医療機関】
C301	災害時医療を担う、実効性のある人材の確保・育 成が適切に行われている	B301	災害時医療体制を実現するために必要な取締 じられている
C302	災害時医療を担う施設が適切に維持・管理されている		
	災害時医療に係る情報が適切に把握・管理されて		



		【地域】		「地域」
		地域の関係者との意見交換等の場を設けるととも		地域の関係者の連携が適切に図られている
C	201	に、計画の実効性を担保している	B201	
		地域の関係者への教育が適切に行われている		関係者相互が地域内の災害時医療体制を理解して
C	202	地域の関係有べの教育が過朔に打力化でいる	B202	
				いる
			I	
		【医療機関】		医療機関】
C	301	災害時医療を担う、実効性のある人材の確保・育	B301	災害時医療体制を実現するために必要な取組が講
		成が適切に行われている		じられている
	302	災害時医療を担う施設が適切に維持・管理されて		
	302	いる		
		災害時医療に係る情報が適切に把握・管理されて		
C	303	いる		
		【保健医療関係団体】		【保健医療関係団体】
		【外庭区凉岗水过作】		[
	401	災害時の県との連絡・情報連携窓口が設置されて	D 401	災害時の役割が明確であり、そのために必要な取
C	401	いる	B401	組が講じられている

最終アウトカム

災害時医療が適切に提供できる